

報道関係各位

ナノミストテクノロジーズ株式会社

ナノミストテクノロジーズが開発した
船舶用 NO_x 低減システム「EGR プロセス水処理装置」を
常石造船株式会社へ初出荷

ナノミストテクノロジーズ株式会社（本社：徳島県鳴門市撫養町木津字西小沖 635 番地 1、代表取締役社長：松浦一雄）は、船舶の新たな排ガス規制「NO_x-Tier3」に対応する船舶用 EGR（Exhaust Gas Recirculation）プロセス水処理装置「EGR Process Water Treatment System」を開発し、共同研究を行ってきた常石造船株式会社（以下、常石造船）向けに 11 月 18 日に初出荷しました。

新開発した「EGR Process Water Treatment System」は、より厳しい排ガス規制*が施行された船舶向けに常石造船と共同研究開発を行ってきた製品で、NO_x 低減装置稼働時に、排気ガスの洗浄を終えた汚水から独自技術により煤や硫黄分等を除去するシステムです。現在、標準的に用いられている遠心分離方式の処理装置と比較して、遥かに低コストでの導入・稼働を実現し、かつ装置自体のコンパクト化により、省スペースを実現しました。

既存の船舶用 EGR システムは、運転中に並行してプロセス水の浄化処理を行っており、プロセス水浄化装置に関して、①サイズが大きい、②導入費用が高額、③消費電力が大きい、という課題がありました。新開発の「EGR Process Water Treatment System」では、EGR 運転とプロセス水の浄化処理を分離し、別々に行うことで、既存システムに比べて設置面積 75%減、導入コスト 50%減、消費電力 90%減を実現しました。

今後は常石造船の建造船において、実海域運行中のより精緻な情報収集・解析を実施し、蓄積されたデータを元に量産化を目指します。

ナノミストテクノロジーズは、世界に先駆けた独自技術を追求し、エコで豊かな社会の実現に向けて、お客さまの要望にお応えしてまいります。

* 船舶の排ガス規制

国際海事機関（IMO）が策定した船の窒素酸化物（NO_x）排出量の規制。2016年1月1日以降に建造（起工）され、排出規制海域を航行する船舶に搭載されるディーゼル機関に適用される。NO_x-Tier3の規制値は、1次規制（Tier1）比で80%削減と大幅に強化された。

■ 「EGR Process Water Treatment System」について



- ・ 機器特徴：低消費電力、省スペースを実現
- ・ 仕様
 - 分離方式: EPS 処理（一時貯留型）
 - サイズ: W1,500 mm × D2,000 mm × H2,200 mm (6.6 m²)
 - 消費電力: 3 kW/h

■ ナノミストテクノロジー株式会社について

設 立	2002年10月1日
所在地	〒772-0004 徳島県鳴門市撫養町木津字西小沖 635 番地 1
資本金	4 億 8,019 万円
代 表	代表取締役社長 松浦 一雄
社員数	7 名 (2017 年 11 月末)
業務内容	超音波霧化分離装置、排ガス処理装置等 新技術の開発・製造・販売
Website	http://www.nanomisttechnologies.com/

本件に関するお問い合わせ先: ナノミストテクノロジー株式会社 担当: 松浦
 TEL : 088-684-3399 e-mail : info@nanomisttechnologies.com